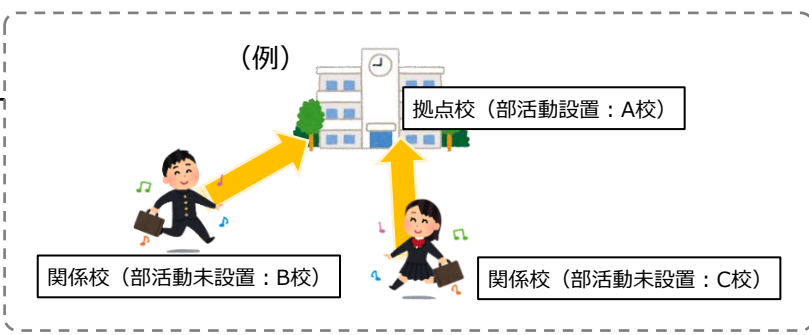


【大阪市】『複数校合同チーム』と『拠点校方式による部活動のチーム等』について

| | 複数校合同チーム (関係全校に当該種目部活動設置) | 拠点校方式による部活動のチーム等 (拠点校にのみ当該種目部活動設置) |
|-------------------|---|---|
| 成り立ち | 部員数減少により単独チーム編成ができない場合の救済措置 | 在籍校に当該種目部活動がない場合の救済措置 |
| 競技種目 | 個人種目のない以下の競技種目に限る バスケットボール、サッカー、バレーボール、ハンドボール、 軟式野球、ソフトボール、ラグビーフットボール | 制限なし |
| 関係校の部員数 (最低人数) | 学校単独で下記指定人数を下回った場合 バスケットボール(5)、サッカー(11)、バレーボール(6)、 ハンドボール(7)、軟式野球(9)、ソフトボール(9)、 ラグビーフットボール(12) ※前年度選手権大会以降に複数校合同チーム実績があり、当年度についても引き続き編成が必要な場合、指定人数を上回っても選手権大会まで編成・参加可 | 制限なし  |
| 編成範囲 (エリア) | 原則区内 ※困難な場合は、大阪市内での編成可 | 原則近隣区内 ※困難な場合は、別紙(「拠点校方式による合同部活動のチーム等の参加規定」の2条件①参加規定※1)を参照すること |
| 校数 | ・2校の場合、一方の学校において下回っていない場合でも、編成をしなければ救済できない場合可 ・3校以上の場合、その校数が集まらなければ編成できない場合可 | 制限なし ただし、拠点校にのみ当該種目部活動が設置されていること (関係校には当該種目部活動が設置されていないこと) |
| チーム名 | 校名連記 | 拠点校名(ただし、拠点校であることが分かる形(○○校(拠))) |
| 引率・監督 | 出場校の校長・教員・部活動指導員(特例の適用あり) | 拠点校の校長・教員・部活動指導員(特例の適用あり) |
| 合わせた形 (ミックス) | 「複数校合同チーム参加規定」及び「拠点校方式による部活動のチーム等の参加規定」を満たしていること チーム名については、校名を連記すること。(例: 3校編成のうち、C校が拠点校である場合 ➡ A・B・C(拠)) (例: 拠点校同士の編成である場合 ➡ A(拠)・B(拠)) | |